## 消費生活センター にご相談ください

## 消費豆知識 115

## 子ども自身が運転するゴーカートなどの乗り物での事故に注意!

けがして救急搬送された。 **事例Ⅰ**中学生の娘がゴーカートでサーキットのカーブを曲がり切れず壁に激突。 足を

転補助のため保護者が乗って発進したが、コースを外れて分離帯のタイヤに衝突し 事例3公園の遊戯施設でゴーカートを利用中、 **事例2** レジャー施設で、 保護者は衝突直前に飛び降りたが、腹部を打った幼児が内蔵損傷した。 1人用ゴーカートの運転席に幼児を乗せ、脇のステップに運 コースを離脱し、張られていたロープ

に接触して左まぶたを切った。 **事例4** 息子がレンタルカート利用中、ハンドルを支えるねじが取れて制御不能でけがをした。

がる危険性があります。 電動ゴーカートやバギーの四輪車、小型バイクなどを運転するものもあります。ある程度の スピードが出るため運転操作を誤ると、自分だけでなく周囲を巻き込んでの重大事故につな ・子ども自身が運転できる乗り物には玩具、 自転車のほか、遊戯施設やイベント会場等では

①施設等を選ぶときの注意ポイント

- 保護具などの安全対策がなされているか
- ・運転前の安全講習などあるか
- 乗り物や設備の点検をしているか
- 運転するエリアと観覧エリアは安全に分離されているか
- 事故発生に備えて安全計画や保障が定められているか
- ②遊ぶ時の注意ポイント 施設等の利用規約や注意事項・禁止事項をよく確認する(適切な服装や正しい保護具)
- ・巻き添え事故に遭わないよう、決められたエリア内で観覧・乗降待ちをする 夢中になりすぎて危険な運転をしない
- 参考:(一社)日本自動車連盟(JAF)「ゴーカート等の乗り物体験等を含むイベントに 係る当面の安全対策(推奨事項)」
- **・相談場所=上三川町消費生活センター(役場1階** ・相談日時=月〜金曜日(祝日・年末年始を除く)午前9時〜正午、 地域生活課内 午後1時~4時
- 相談専用電話番号=5699153 お電話を。消費者ホットライン188でもつながります。

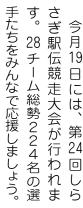
## 一川こぼれ話 ~第5話 歴史ある駅伝大会へ

けます。 ですが、その歴史は結構古いのです 一本の襷を繋ぐために厳冬の上三川路を全力で走り抜町の2月の行事といえば駅伝大会です。選手達は、 毎年冬の風物詩として定着している駅伝大会

駅伝大会」の名称で平成12年に始まりましたが、それ以 されました。当時、 前は「新春祝賀町内一周駅伝競走」として行われていま ことから始まったといわれています。 した。第1回は町村合併直後の昭和35年のお正月に開催 現在のしらさぎ駅伝競走大会は、「上三川ニューイヤ 町内に優秀な長距離選手が多数いた

り広げられました。結果は、青年の部優勝は明治中央チー 参加し、 岡高校・真岡農業高校(現真岡北陵高校)の3チームが 内の青年チームに加え、招待チームとして小山高校・ 昭和39年1月7日に行われた大会の記録によると、 高校の部優勝は小山高校でした。 全8区間総距離24.5kmのコースで熱戦が繰

だったことが分かります。 た。まさに町をあげての行事 してバス1台が提供されまし 栃木新聞社からは宣伝カーと ルが寄贈されました。さらに 下野・栃木両新聞社からメダ この大会には、町内各商店から多くの賞品が贈られ





第1回駅伝大会の様子